



# ～子ども達の未来のために～

## 小中学校再編等審議会からのお知らせ

嵐山町立小中学校再編等審議会では嵐山町長及び嵐山町教育委員会の諮問を受け、嵐山町立小中学校の将来を見据えた学校の在り方について、昨年の10月から審議しています。この度、答申の素案を作成しましたのでご紹介します。

### 答申素案

- 小学校3校を1校に再編統合する
- 中学校2校を1校に再編統合する
- 新しい学校の場所は現在の菅谷小学校及び菅谷中学校の場所とする

#### ■ 学校規模の維持について

児童生徒の人数が減っているために損なわれつつある望ましい教育環境を向上させるため、現在の小学校3校を1校に再編統合、現在の中学校2校を1校に再編統合し、一定の学校規模を維持すること。

#### ■ 通学について

町内全ての小学校と中学校をそれぞれ1校に再編統合するため、児童生徒の通学については遠距離通学となるケースが想定される。学校の再編統合により児童生徒の通学が大きな負担とならないよう、スクールバス等による通学支援は必須であると考えます。

#### ■ 学校施設について

現在の菅谷小学校及び菅谷中学校の校舎は築45年以上経過しており、学校施設の老朽化対策は大きな課題となっている。小中学校を再編統合するにあたり、新小学校及び新中学校の校舎は児童生徒が安全で快適な学校生活を送ることができる校舎でなくてはならない。また、ICT教育に対応し、新時代の学校教育に対応可能な設備を備えていることも必須である。

校舎の整備については長寿命化改修、改築、新築等さまざまな方法の中から最適な方法により整備すること。

#### ■ 再編の時期について

小学校は七郷小学校と志賀小学校が国の示す適正規模の基準を下回っていること、特に七郷小学校では令和9年度に複式学級となる可能性が高いことからできるだけ早い時期に再編統合すること。

中学校においても菅谷中学校・玉ノ岡中学校ともに国が示す適正規模の基準を下回っており、科目によっては正規雇用の教員が不足している現状を早急に解決するため、できるだけ早い時期に再編統合し、適正な教員配置を実現すること。

これはあくまでも素案です。今後の審議によって修正や変更のある場合があります。

ご意見ご質問などのある方は、お近くの審議会委員、または町ホームページ内「町政のご意見箱」、役場、図書館、ふれあい交流センター、北部交流センター、B&G海洋センターに設置されている町民の声ボックスへお願いします。なお、審議会に関する資料は、町ホームページによりご覧ください。

問合せ 教育委員会事務局 ☎62-0823

# 教育の広場



### 「入学おめでとう」ございます

菅谷小学校では今年度75名の新生を迎え、令和4年度の学校教育活動をスタートしました。緊張した表情に、真新しい大きなランドセル。入学式では、お母さん、お父さんを目で追いかけるまだあどけない表情に、子供たちの期待と不安を感じました。入学してきた一人一人が、本校で実りある学校生活をおくることのできるよう、教員一同、日々の成長に寄り添い、教育活動に励んでいます。

### 笑顔あふれる元気な学校

菅谷小学校は「笑顔あふれる元気な学校」を目指し、「子供の笑顔」を大切にしたいと教育活動を実践しています。

#### ◆ 気持ちのよいあいさつ

本校では、児童会を中心とした月始めの朝のあいさつ運動に加え、日常生活の中でも「気持ちのよいあいさつ」を大切にしています。

あいさつは、友達と仲良くなるきっかけになるだけでなく、感謝の気持ちや自分の思いを伝えたり、人との関係を深めたりするために、とても大切なことです。

マスクでなかなか表情が見えなくても、笑顔でいることで声の調子も変わります。言っても言われなくても気持ちのよいあいさつを教員自身が心がけ、あたたかい雰囲気と、子供たちが自然とあいさつができる環境を、つくっていききたいと思っています。

#### ◆ 真剣に学び 思いきり遊ぶ

学校生活の基本である学習。各学級子供たちがより理解しやすい

よう教材等工夫し「どの子もわかる」楽しい授業を展開できるように、日々努めています。「できた!」「わかった!」「もっとやりたい!」キラキラ輝く子供たちの笑顔は、教員の喜びです。休み時間は、コロナ禍でいまだ制限がありますが、どの学年の子も、外で元気に遊ぶ姿が見られます。時にはけんかをしながらも、人の気持ちを考えながら自分の思いを伝えたり、時には譲ったり譲られたり、全力での遊びの中からも、子供たちは、大きな学びを得ています。

### 菅谷小学校の特別支援教育

お子様の成長を見守る中で、学習、生活、友人関係など、時には保護者の方が心配に感じる場面もあるかもしれません。

「子供の理解に合わせて、もつと学習の支援をしてほしい。」

「教室で、落ち着いて生活できるようにになってほしい。」

「友達と、仲良く楽しく過ごせるようになってほしい。」

子供を心配する気持ち、健やかな成長を願う気持ちは、教員も、保護者の皆さまと同じです。

#### ◆ 特別支援学級

本校では、個々のニーズに寄り添った特別支援教育を、知的・自閉情緒合わせて5学級の、なかよし学級が担っています。本学級では、学習の面だけでなく、自立に必要な生活の力、社会で必要になるコミュニケーション能力など、少ない人数の中で、個人の理解度や特性に合わせて学んでいくことができます。

また、特別支援学級に在籍している子は、すべての教育活動をなかよし学級で行っているわけではなく、個々に合わせて教科を決めて、通常学級で授業を受けたり、給食や清掃、学級活動などで学年の児童と交流を深めたりして、共に学んでいます。

#### ◆ 通級指導教室

本校には、通級指導教室もあり、通常学級に在籍しながら、週に1時間程度の個別指導を通して、子供の抱える「困り感」への支援も行っています。

通級指導自体、まだ新しい制度です。興味を持たれた方は、いつでも菅谷小学校担当者にお問い合わせください。

問合せ 菅谷小学校 ☎62-2044



【1年生を迎える会の様子】在校生のあたたかい拍手の中を歩きました。1年生、入学おめでとう!